

大和根育英幼稚園 探究プログラム 2024-2025

資料2

テーマ		私たちは誰なのか	私たちはどのように自分を表現するのか	私たちはどのような場所と時代にいるのか	世界はどのような仕組みになっているのか	私たちは自分たちをどう組織しているのか	この地球を共有すること
説明		自分自身の性質、信念と価値観、個人的・身体的・精神的・社会的・スピリチュアル的な健康、家族・友人・コミュニティ・そして文化圏を含めた人間関係、権利と責任、人間であるということはということなのか、ということに関する探究	私たちはどうやって考え、感情・自然・文化・信念・価値観を発見し表現するのか、私たちはどうやって自分の創造性について考え、それを発展させ楽しむのか、また、私たちの美の鑑賞についての探究	場所と時間への適応、個人の歴史、家と旅、人類による発見・探検・移住・地球規模、そして地域レベルの観点から見た個人と文明の関係性と相互的な関連性に関する探究	自然界とその法則について、自然界(物理学的及び生物学的な)と人間社会のかかわり、科学の原理について理解したことを人間がどのように利用しているか、科学的・技術的な発展が社会と環境に与える影響に関する探究	人間が作ったシステムとコミュニティの相互的な関連性、組織の構造と機能、社会的意思決定、経済活動とそれが人間と環境に与える影響に関する探究	限られた資源を他の人々そして他の生物とどのように分け合うかということに取り組むうえでの、権利と責任について、コミュニティ内及びコミュニティ間の関係性、機会均等の実現について、平和そして紛争解決についての探究
年少	中心的アイデア	初めての経験を通して新しい自分に出会える	自分の気持ちを表現し、自分を認める。	園でみんなと過ごす毎日は楽しさで溢れている	季節の変化は楽しさを与えてくれる		
 ぱんだ組	IBの学習者像	・コミュニケーションができる人 ・挑戦する人 ・振り返りができる人	・信念を持つ人 ・思いやりのある人	・知識のある人 ・バランスの取れた人 ・心を開く人	・探究する人 ・考える人		
 りす組	重要概念	・特徴・視点・変化	・責任・変化	・特徴・関連・機能	・原因・変化		
	関連概念	・アイデンティティ・主観・成長	・やり遂げる・成長	・空間・関係性・ルール	・パターン・適応		
	学習のアプローチ(ATL)	・思考スキル(自分自身を分析すること) ・コミュニケーションスキル(様々な視覚資料を使い、情報を伝達すること)	・コミュニケーションスキル(他者の意見、評価を受け入れ聞く) ・社会性スキル(学習グループの一員として自分と他者が及ぼす影響に気付く)	・自己管理スキル(集団における適切なルールや決まりが分かり、適用すること) ・コミュニケーションスキル(情報を得るため、そして楽しむために様々な情報を見たり聞いたりすること)	・自己管理スキル(適切な衛生、自分の身の回りのことは自分でする) ・リサーチスキル(観察したことを、記録する)		
 うさぎ組	探究の流れ	・自分を知る/私ってどんな人(特徴) ・自分の好きな事、遊びを知る(視点) ・自己実現の認識(変化)	・皆で作るステージをやり遂げる(責任) ・自分らしさを大切にしながら人前で自分を表現できるようになる(変化)	・園にはどんな楽しいものがあるのかな?(特徴) ・今日はどこで誰と何して遊ぶのかな?(関連) ・どんな約束を守ったら楽しく遊べるのかな?(機能)	・自然のサイクル(例:夜と昼、気候のパターン、季節)(原因) ・季節ごとに変化する生活を知る(変化)		
	行動	・自分の良い所や苦手な事を知った上で自分を認め、他者の良い所にも目を向けられるようになる	・自分の意見を伝え表現する ・自分に自信を持って、行動する	・それぞれの場所の使い方を ・それぞれの場所の約束を守って正しく使う	・季節の変化を感じながら自己管理が出来るようになる		

大利根育英幼稚園 探究プログラム 2024-2025

テーマ		私たちは誰なのか	私たちはどのように自分を表現するのか	私たちはどのような場所と時代にいるのか	世界はどのような仕組みになっているのか	私たちは自分たちをどう組織しているのか	この地球を共有するということ
説明		自分自身の性質、信念と価値観、個人的・身体的・精神的・社会的・スピリチュアル的な健康、家族・友人・コミュニティー・そして文化圏を含めた人間関係、権利と責任、人間であるということはどういうことなのか、ということに関する探究	私たちはどうやって考え、感情・自然・文化・信念・価値観を発見し表現するのか、私たちはどうやって自分の創造性について考え、それを発展させ楽しむのか、また、私たちの美の鑑賞についての探究	場所と時間への適応、個人の歴史、家と旅、人類による発見・探検・移住・地球規模、そして地域レベルの観点から見た個人と文明の関係性と相互的な関連性に関する探究	自然界とその法則について、自然界(物理学的及び生物学的な)と人間社会のかかわり、科学の原理について理解したことを人間がどのように利用しているか、科学的・技術的な発展が社会と環境に与える影響に関する探究	人間が作ったシステムとコミュニティーの相互的な関連性、組織の構造と機能、社会的意思決定、経済活動とそれが人間と環境に与える影響に関する探究	限られた資源を他の人々そして他の生物とどのように分け合うかということに取り組むうえでの、権利と責任について、コミュニティー内及びコミュニティー間の関係性、機会均等の実現について、平和そして紛争解決についての探究
年少・ 年中	中心的思想	私たちは自分自身と家族について理解する	子どもたちは、様々な形の芸術や遊びを通して、自分の考え、感情、経験を様々な方法で表現する		季節は私たちに影響を与える	私たちの教室は、誰もが役割と責任を持ったコミュニティーです	
	IBの学習者像	・心を開く人 ・信念をもつ人 ・コミュニケーションができる人	コミュニケーションができる人 心を開く人 振り返りができる人		・探究する人 ・コミュニケーションができる人 ・思いやりのある人	・思いやりのある人 ・コミュニケーションができる人 ・振り返りができる人	
	重要概念	・特徴・視点・変化	・特徴・原因・関連		・変化・原因・責任	・機能・特徴・責任	
	関連概念	・成長・アイデンティティー	・表現・感情・視点		・季節・関連・思いやり	・役割・ルーティーン・協力	
	学習のアプローチ (ALT)	・思考スキル(分析する:特有の性質を見つける) ・コミュニケーションスキル(情報交換:話す:単語や文字を使用して、自分を表現する)	・コミュニケーションスキル(様々な形で感情を表現する⇒ストーリーテリングと人形劇) ・社会性スキル(共同遊びとパートナーワーク、グループ製作)		・思考スキル(気象変化の観測と分析) ・リサーチスキル(観察、実験、メモ取りを通じて情報を収集する)	・社会性スキル(他者を尊重すること、協力すること) ・自己管理スキル(行動の規範、時間の管理)	
ポプラ組		・社会性スキル(対人関係:他者への共感と思いやりを示す)	・自己管理スキル(感情のコントロール、細かい運動能力の発達) ・思考スキル(創造的思考と批判的思考) ・リサーチスキル(調査と探究)		・コミュニケーションスキル(執筆、議論、発表を通じて知識やアイデアを共有する)	・コミュニケーションスキル(見ること、話すこと、聞くこと→自分の考えを言葉で相手に伝える、相手の話を聞く)	
	探究の流れ	・自分の感情、好み、身体的特徴、性格を認識し、理解する。(特徴) ・自分と他者の似ている点や異なる点で振り返り、好き嫌いに焦点を当てる。(視点) ・時が経つにつれて身体的特徴、特性、好みなどがどのように変化するか考える。(変化)	・様々な表現方法とは何ですか(特徴) ・なぜ私たちは特定の方法で自分自身を表現するのでしょうか(原因) ・感情は自己表現にどうつながりますか(関連)		・季節は1年を通してどのように変化しますか(変化) ・天気は私たちの服装や行動にどのように影響しますか(原因) ・異なる天候の中で安全に快適に過ごすために何ができてしまうか(責任)	・クラスにおけるさまざまな役割の理解(特徴) ・クラスでの自分の行動が他の人にどのような影響を与えるか(機能) ・クラスでのルーティーンと組織化の重要性(責任)	
	行動	・自分の良いところや好きなもの、苦手な事を知った上で自分を認め、家族の良いところにも目を向けられるようにする	・家族と感情を共有する ・友達が自分の気持ちに気づくのを助ける。 ・楽しく創造的な方法で感情を表現する。 ・友達とのロールプレイング		・毎日の天気の変化に興味を持ち、伝えることが出来るようになる。 ・天気を日常生活に結び付けられるようになり、それに基づき行動できるようになる。 ・コミュニティーの人々に思いやりのある行動ができるようになる。(災害時など)	・責任を負う: 子どもたちは、ラインリーダーを務めたり、資料を配ったり、片付けをしたりするなど、教室での日々の仕事を積極的に手伝います。彼らは自分たちの行動がコミュニティーにどのように貢献しているか学びます。 ・他者を助ける: 彼らは、クラスメートの片付けや材料の共有を手伝うなど、自分の役割を手助けすることで自発性を示し、チームワークと思いやりの感覚を育みます。 ・問題解決: 課題に直面すると、子どもたちは追加の責任を引き受けたり、助けを求めたりするなど、問題を解決する方法をみんなで話し合います。	

大和根育英幼稚園 探究プログラム 2024-2025

資料2

テーマ		私たちは誰なのか	私たちはどのように自分を表現するのか	私たちはどのような場所と時代にいるのか	世界はどのような仕組みになっているのか	私たちは自分たちをどう組織しているのか	この地球を共有すること
説明		自分自身の性質、信念と価値観、個人的・身体的・精神的・社会的・スピリチュアル的な健康、家族・友人・コミュニティ、そして文化圏を含めた人間関係、権利と責任、人間であるということはどういうことなのか、ということに関する探究	私たちはどうやって考え、感情・自然・文化・信念・価値観を発見し表現するのか、私たちはどうやって自分の創造性について考え、それを発展させ楽しむのか、また、私たちの美の鑑賞についての探究	場所と時間への適応、個人の歴史、家と旅、人類による発見・探検・移住・地球規模、そして地域レベルの観点から見た個人と文明の関係性と相互的な関連性に関する探究	自然界とその法則について、自然界(物理学的及び生物学的な)と人間社会のかかわり、科学の原理について理解したことを人間がどのように利用しているか、科学的・技術的な発展が社会と環境に与える影響に関する探究	人間が作ったシステムとコミュニティの相互的な関連性、組織の構造と機能、社会的意思決定、経済活動とそれが人間と環境に与える影響に関する探究	限られた資源を他の人々そして他の生物とどのように分け合うかということに取り組むうえでの、権利と責任について、コミュニティ内及びコミュニティ間の関係性、機会均等の実現について、平和そして紛争解決についての探究
年中	中心的アイデア	家族との関係は自分を作る	自分なりの表現方法を見つけ、伝えたいことを表現する楽しさを共有する		色々な道具があることを知り、道具を使うことを楽しむと同時に道具を大切にすることを大切に持つ	私たちはグループでそれぞれの役割を持っている	
 さくら組	IBの学習者像	・コミュニケーションができる人 ・考える人 ・思いやりのある人	・コミュニケーションができる人 ・振り返りができる人 ・心を開く人		・探究する人 ・知識のある人	・挑戦する人 ・信念を持つ人 ・バランスのとれた人	
 すみれ組	重要概念	・特徴・機能・関連	・視点・特徴		・機能・原因・変化	・特徴・機能・責任	
	関連概念	・類似点と相違点・所属・役割・関係性	・登場人物の特性・意見 ・コミュニケーション		・動作・予測・適応	・コミュニティ・役割・相互作用	
 ひまわり組	学習のアプローチ(ATL)	・コミュニケーションスキル(聞く・話す) ・リサーチスキル(家族へのインタビューをする。例:家族での休日の過ごし方・お父さんの趣味・家族の1番の人気メニューなど)	・コミュニケーションスキル(話す、聞く、見る、こと、発表すること、非言語コミュニケーション) ・社会性スキル(対人関係、協力すること、責任を受け入れること、劇の中での役を担うこと)		・リサーチスキル(データの収集、道具ごとの分類分け:切る、貼る、塗る、留める) ・思考スキル(様々なアイデアを発想する。どの道具を使うと作りたいものが作れるかを考える、道具の性質など)	・社会性スキル(他者を尊重すること、協力すること) ・自己管理スキル(行動の規範、時間の管理) ・コミュニケーションスキル(見る、話す、聞くこと)→自分の考えを言葉で相手に伝える、相手の話を聞く)	
	探究の流れ	・いろいろな家族の形がある(特徴) ・それぞれの家族の役割(機能) ・家族とのつながりを考える(関連)	・様々な表現方法を知り、劇遊びを楽しむ(特徴) ・物語のメッセージをより良く伝えるための工夫や表現の方法(視点)		・道具の性質、特性の理解(理解) ・多様な道具の使用方法を考える(原因) ・道具を使って材料を変化させ、製作する(変化)	・私たちの所属するグループ(特徴) ・私たちのグループにいる人々の役割(機能) ・コミュニティはどのように組織されているか(責任)	
	行動	・家族の中での自分の役割を知り、家族一人一人を大切にできるようにする	・自分の気持ちや考えていることを、色々な場面で自信を持って伝えることができるようになる		・道具の性質や特性に興味を持って、自ら進んで遊びや製作に活かす	・自分の役割を知り、集団の中の一員であることを自覚しながら、責任ある行動ができるようになる	

大和根育英幼稚園 探究プログラム 2024-2025

資料2

テーマ		私たちは誰なのか	私たちはどのように自分を表現するのか	私たちはどのような場所と時代にいるのか	世界はどのような仕組みになっているのか	私たちは自分たちをどう組織しているのか	この地球を共有するということ
説明		自分自身の性質、信念と価値観、個人的・身体的・精神的・社会的・スピリチュアル的な健康、家族・友人・コミュニティ・そして文化圏を含めた人間関係、権利と責任、人間であるということはどういうことなのか、ということに関する探究	私たちはどうやって考え、感情・自然・文化・信念・価値観を発見し表現するのか、私たちはどうやって自分の創造性について考え、それを発展させ楽しむのか、また、私たちの美の鑑賞についての探究	場所と時間への適応、個人の歴史、家と旅、人類による発見・探検・移住・地球規模、そして地域レベルの観点から見た個人と文明の関係性と相互的な関連性に関する探究	自然界とその法則について、自然界(物理学的及び生物学的な)と人間社会のかかわり、科学の原理について理解したことを人間がどのように利用しているか、科学的・技術的な発展が社会と環境に与える影響に関する探究	人間が作ったシステムとコミュニティの相互的な関連性、組織の構造と機能、社会的意思決定、経済活動とそれが人間と環境に与える影響に関する探究	限られた資源を他の人々そして他の生物とどのように分け合うかということに取り組むうえでの、権利と責任について、コミュニティ内及びコミュニティ間の関係性、機会均等の実現について、平和そして紛争解決についての探究
年長	中心的アイデア	私たちは人々との繋がりによって幸せを感じ、感謝することが出来る	私たちは様々な表現方法を使い、集団として人々に感動を伝える	自分たちの故郷について学ぶことで、上毛かるたに会い、群馬の人々や歴史や文化を知る			地球を大切にする方法を知る
 つき組	IBの学習者像	・思いやりのある人 ・心を開く人 ・コミュニケーションができる人	・挑戦する人 ・振り返りができる人 ・信念を持つ人	・探究する人 ・知識のある人 ・考える人			・バランスの取れた人 ・探究する人 ・知識のある人
	重要概念	・機能・変化・関連	・特徴・関連・視点	・特徴・関連・機能			・原因・責任
 ほし組	関連概念	・コミュニケーション・成長・関係性・役割	・イメージ・関係性・印象	・遺物(上毛かるた)・歴史・場所			・結果・適応
 にじ組	学習のアプローチ(ATL)	・社会性スキル: 責任を受け入れること(適切な方法で課題に取り組む、完成させること。責任の一端を担うこと。) グループでの意思決定(他者の話を聞くこと。アイデアについて話し合うこと。質問すること。合意に向けて取り組み、合意を得る事こと。) ・コミュニケーションスキル: 聞くこと(指示を聞くこと。他者の話を聞くこと。情報を聞き取ること。) 話すこと(はっきり話すこと。小さいグループおよび大きいグループに対し、口頭で報告すること。アイデアを明確にそして理論的に表現すること。意見を述べること。) 発表すること(さまざまな目的と受け手に合わせ、視覚的資料やマルチメディアを作成すること。さまざまな視覚メディアを使い、情報やアイデアを伝達すること。効果的な指示や発表を行うために、適切なテクノロジーを活用すること。)	・思考スキル(斬新なアイデアを発想する) ・コミュニケーションスキル(発表すること)(意見を聞くこと) ・社会性スキル(協力すること)	・リサーチスキル:データの収集と記録、整理、発表(人・場所・教材から収集する) ・社会性スキル:友達と協力して作業すること、友達の発表を聞くこと			・思考スキル(注意深く観察し、出来事から得られた意味を考察する) ・コミュニケーションスキル(ペアで話し合うことから始める。相手の話を聞いて、発表する)
	探究の流れ	・人との関わり方(機能) ・人との関わりで様々な感情が生まれる(変化) ・私たちは様々な人と繋がっている(関連)	・集団としての表現方法(特徴) ・感動を伝えるための工夫や表現方法の習得(関連) ・各々の価値観で、見聞きしたものを、感じたことを集団で表現(視点)	・群馬の有名な物や特産物を知る(特徴) ・上毛かるたは故郷のどんなことを伝えているのか(関連) ・上毛かるたに触れ、地域に興味・関心を持つ(機能)			・自分達が生きるために必要な植物の成長過程を知る(原因) ・人々の選択が環境に影響を与える(責任)
	行動	・私たちは人々とのつながりによって得た経験を通じ、他者に対して優しくすることができる	・個としても人々に感動を与える表現ができるようになる	・自分達も上毛かるたに取り組む、歴史を引き継ぐ			・日々の生活の中で、地球を大切にすることを実践していく